

1、基本方針

社会福祉法人照宝会及び昭和保育園が扱う個人情報の重要性を認識し、その適正な保護のために、自主的なルール及び体制を確立し、個人情報保護に関する法令その他の関係法令及び厚生労働省のガイドラインを遵守し、利用者の個人情報の保護を図ること宣言いたします。

2、個人情報の利用目的

保護者より口頭もしくは文書により提供を受けて得た個人情報、または日々の保育業務を通じて得た個人情報を、『児童福祉法』および厚生労働省編『保育所保育指針』が示している保育所保育の円滑な実施以外の目的で使用することはありません。

3、個人情報の第三者への提供

『個人情報保護法』第23条に規定されている下の各号に該当する場合を除いて、保護者の同意を得ないで第三者に個人情報を提供することはありません。

(1)法令に基づく場合

(2)人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。

(3)公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。

(4)国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。

4、個人情報の管理

利用する個人情報を正確かつ最新に保つよう努力するとともに、漏洩、滅失、又は毀損の防止、その他の安全管理のための必要かつ適切な措置を講じます。また、利用目的を失った個人情報については、法令等に定めのあるものを除き、確実かつ速やかに消去するものとします。

5、個人情報の開示・訂正・利用停止・消去

保護者がその子供、その家庭及び自身の個人情報の開示・訂正・利用停止・消去を求める権利を有していることを十分認識し、個人情報相談窓口を設置して、これらの要求のある場合には、法令に従って速やかに対応します。なお、苦情等についても個人情報相談窓口で受け付け、適正に対応します。

6、個人情報保護体制の継続的改善

この「社会福祉法人照宝会昭和保育園における個人情報保護の方針」を実行するため、個人情報管理規定を策定し、これを職場内研修・教育の機会を通じて全職員に周知徹底させて実行し、かつまた、継続的に改善することによって常に最良の状態を維持します。

7、情報管理責任者

社会福祉法人 照宝会 理事長 佐々木紘義

8、個人情報相談窓口

社会福祉法人 照宝会 昭和保育園 園長・個人情報管理者 佐々木紘義